

ぞう組 (5歳児)

令和7年4月

～ぞう組の部屋、きれいにするよ～

いれるよ！おさえててね



掃除や片付けを大人が先に伝えるのではなく、子どもたち自身が「困った」経験を通して必要性に気づき、自ら行動する姿が見られます。

保育園での生活には、持ち物の管理や室内の掃除、遊んだ後の片付けなど、みんなが気持ちよく生活するために大切な習慣がたくさんあります。自分が困った経験から他の子のために行動したり、保育士の姿を見て『自分にもできることがある』と気づき、「手伝いたい」と声を掛けてくれる子もいます。そのような子どもたちの自発的な行動をそっと見守り、支えていきたいと思っています。